

HSCTの臨床現場で活用できるHLAの知識とその最新情報 #4

抗HLA抗体検査とドナー選択

造血幹細胞移植（HSCT）においてHLA関連検査は重要な検査項目の一つです。ヒト遺伝子の中で最も多様性のあるHLAを造血幹細胞移植の臨床現場ではどのように解釈し、活用していくべきなのか？まだまだ明らかな答えがあるわけではありません。しかし現在の状況を理解し、少しでも新たな知見を臨床に応用していくことが重要と我々は考えております。

昨今では次世代シーケンサー（NGS）によるHLAタイピングが患者様およびドナーの検査に導入されております。また、抗体検査もより精度を増してきており、DSA（Donor Specific Antibody: ドナー特異的抗体）をエピトープレベルで捉えることでより正確な抗体検査が実現しつつあります。

本講演会では全5回シリーズの講演を通してHLAの重要性やNGS導入によるその臨床への活用を議論していきます。造血幹細胞移植の臨床現場で活用いただけるHLAの知識と最新情報をお届けいたします。

第4回講演会のテーマは「抗HLA抗体検査とドナー選択」です。本講演会をご自宅や職場から自由にご参加できるWeb形式での開催です。ご視聴いただいている皆様からのご質問もお受けします。

日時	2022年3月2日（水） 18:30 – 19:15 講演会の後半 19:00 – 19:15 にHLA基礎講座「抗HLA抗体検査法」の予定です
実施形式	オンライン（Zoom Webinar）形式
講演者	鬼塚 真仁 先生（東海大学医学部 血液腫瘍内科 准教授）
内容（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・抗HLA抗体とDSA ・移植前の抗HLA抗体検査の臨床への応用
座長	横沢 佑弥（株式会社ベリタス 技術グループ）
参加申し込み	https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_A5jSWEeETNS50ySJCdD31Q または 右のQRコードからアクセスしてください



皆様のご参加を心よりお待ちしております。

